

特別編 住まいを考える

今回の非常食情報は特別編として過去に掲載したマンガを厳選して掲載いたします。

どんな地形の場所や、どんな家が災害に強いのか、多くの人が気になることでしょう。もちろん今すぐ引っ越しや家の建て替えをすることは無理かもしれませんが、長期的に防災を考えるヒントにして下さい。



電子書籍『早わかり防災マニュアル2』
日本出版制作センターから好評発売中！

- 電子書籍 Kindle 版
- 定価：990円（税込）
- Amazon で発売中！

日本出版制作センターの書籍販売サイト
もどうぞご利用ください！
<https://www.center-net.jp/sales>

都市は災害に弱い？

やっぱり都市部は災害に弱い気がするなあ 田舎に引っ越そうかなあ

えーっ人が多く住む所の方が防災対策もしっかりして そうだし救助も早く来るんじゃないかなあ

確かに大都市は人口が多いぶん災害から受ける影響は深刻ですが、しかし自然災害の発生しやすさとのくらい対策を行っているからリスク指標はまちまちになります

まあひとくちに地方が安全とは言えないか…

参考：(公社)地盤工業会 関東支部「自然災害に対するリスク指標 GNS2017年度」

しかし念を押しますが「災害が少ない地方」に住んでからといって「備えなくてもいい」わけではありません！

そして「災害リスクの低さ」だけが住みやすさではありません

厳しい自然と共存している人もいますしね

まあ、福祉とか教育なんか大事だね

災害は来ますよ！

離れて暮らす親の心配

離れて暮らす親が防災意識低くて心配なんだけど…

すぐに駆けつけてあげられないのはもどかしいですね

高齢者が逃げ遅れたニュースなんてもう人ごとじゃなくなって

まずは家族で話し合うことです！ハザードマップを見て危険な場所を確認したり、安否確認の手段や災害情報の収集について考えたり

持ち出し品の中にお薬などの必需品を加えることをアドバイスするのいいですね

実家に帰ったときには家具の固定とか危ない物のチェックをしたいわー

大切なのは「あなたが逃げ遅れたら周りのみんなが心配する」という気持ちを伝えることです。

押しつけちゃダメだよな できれば「自分は大丈夫」みたいな思い込みも直して欲しいんだけど

耐震・制震・免震のちがい

うちの家は耐震性があるから地震来ても大丈夫だって

でも免震じゃなきゃダメって聞いたことあるよ

「耐震」は建物の強さそのもので揺れに耐えます

しかし耐震だけだと地震の揺れが内部に伝わるので…

耐震+制震 建物内部の制震装置が揺れを吸収する

耐震+免震 建物の基礎の免震装置が建物に揺れを伝えない

…ってことは耐震だけだと建物はいくら揺れても家具が倒れる危険はあるんだね…

免震が最強？

免震は台風で揺れることもありますがいろいろな災害に備えることをおすすめしますよ

1人暮らしの防災

春から1人暮らしするんだ 防災に特に気をつけることってある？

まず お部屋選びはハザードマップも参考にしましょう

その地域に多い災害や地震の強さをチェック！

家具の固定は引っ越しのときにやってしまいます

下敷きになっても誰も助けてくれないよね…

後回しにすると結局やりません

いざ災害の時は情報収集や防犯対策も意識的に行って下さい

やっぱり1人だといろいろ不安だね 近くに頼れる人がいたらいいなあ

不衛生です

空き家問題

全国で空き家が増加し防災上でも問題になっています

なんで？人が住んでないだけで問題なの？

政府も対策にのりだしています

まず地震や台風、積雪などで倒壊するおそれがあります

屋根材が飛散したり道をふさいで避難のじゃまになることも考えられますね

なるほど

また 放火の標的にもなりやすいし害虫や害獣が発生したりとか…

えっ 空き家率って13.5%もあるの？

それは近所迷惑だなあ

地震のない国

将来は地震のない所に住みたいなあ

残念ながら日本はどこでも地震の危険があります

じゃあ外国は？

どこの国も全く地震がないわけではありませんが

プレートの境界や火山のない国は地震がほとんどないようです

本気で移住を考えたかな…

うーん…他の災害や治安のこともあるので慎重にね

日本は地震が多いだけに災害対策の発達した国でもあります